

# 高校生のみなさんからの手紙。

「高校生と矢板市議会との意見交換会」に参加くださった、矢板中央高校の生徒会長に、意見交換会の感想をいただきました。

19

通目



矢板中央高校 3年 坂本 萌生さん

11月14日、矢板市議会の皆様と意見交換会を行いました。私達の質問に議会の方々丁寧に答えてくださったおかげで、普段から議員の方々、矢板市の現在の問題と未来のことを本当に深く考えてくださっているということを実感し、深い感銘を受けました。こうしたたくさんの方々の思いと日々の努力があるおかげで、私達高校生は矢板市で楽しく高校生活を送ることができるのだと実感しました。高校3年間という大切な時間を矢板市で過ごせることに幸せを感じ、より充実したものにできるよう努力していきたいと思います。

矢板市議会へのご意見・ご提言はこちらまでお寄せください。いただいてから1か月を目安に矢板市議会HPでご回答いたします。

- ・FAX 0287-44-1100
- ・Email gikaijimukyoku@city.yaita.tochigi.jp
- ・封書など 〒329-2192 矢板市本町5-4 矢板市議会事務局宛

## 次回3月定例会議(予定)

日	月	火	水	木	金	土
2/19	20	21	22	23	24	25
					本会議	
26	27	28	3/1	2	3	4
	本会議(一般質問)			常任委員会		
5	6	7	8	9	10	11
	予算審査特別委員会分科会					
12	13	14	15	16	17	18
				本会議		
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	4/1

2/9(木)全員協議会  
いずれの日も10:00開会(変更の場合があります。)

### 議会の録画を見る。

本会議の様子は市議会ホームページから見ることができます。

### 議会に参加する。

議会に対して、陳情等を提出することができます。また、ご意見・ご提言なども随時お寄せください。

### 議会の傍聴について。

新型コロナウイルス感染症対策のため、20人までとしています。また、マスク、検温など基本的な対策にご協力ください。

### 議会だよりへの声。

より良い議会だより作成のため、皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。

Webアンケートはこちら▶



## + 編集後記 +

今年も議会報告会、高校生との意見交換会が実施され、活発な意見交換がされました。

その中の障がい者福祉関係者との意見交換会では、参加者自身の体験談を話して下さったことがきっかけで大変活発な意見交換会の場となりました。

高校生との意見交換会も自由な意見を交わすことができ、高校生それぞれの考えていること、取り組んでいることなどから、日ごろ思っていたことを出してくださり有意義な場となりました。提案されたご意見等は議会を通じて執行部へ報告しました。

市民や高校生の皆さまからの生の声を聞くことは、議会の基本であると改めて感じました。(小林 勇治)

※次号(第221号)は5月1日発行予定です。



議場で自習! 待ってるよ!



[ 自習室利用時間 ] 平日 8:30~17:00

※開いてないときもあるので、行きたい!と思った時には、お電話くださいね。

# 矢板市議会だより

第220号

令和5年2月1日

## 第381回・382回 随時会議

議員定数条例の一部改正などを可決

## 第383回 12月定例会議

令和4年度一般会計補正予算案などを可決



矢板中央



矢板東



矢板



## 高校生と矢板市議会との意見交換会 報告書



# 声をチカラに、声をカタチに...

## 目次

特集「議会報告会・意見交換会」.....2	委員会審査レポート.....11
議員定数16人から15人へ.....9	市政発展のために!「一般質問」報告.....13
矢板市議会の審議結果.....10	高校生のみなさんからの手紙.....16

第220号

矢板市議会だより

編集/議会広報広聴委員会  
発行/矢板市議会  
印刷/株式会社グエスタ

〒329-2192 矢板市本町5番4号  
Tel: 0287-43-6216 Fax: 0287-44-1100  
Mail: gikaijimukyoku@city.yaita.tochigi.jp

矢板市議会 検索



# 議会報告会・意見交換会 高校生と矢板市議会との意見交換会

皆さまからいただいた主なご意見を紹介します。

## 議会報告会 意見交換会

令和4年10月19日、23日、11月9日の3日間、今年度で7回目となる「議会報告会・意見交換会」を開催しました。  
今回は下の3つのテーマを設け、様々な立場から直面している課題についてお伺いしました。



P3

障がい福祉関係者との  
意見交換会

P4

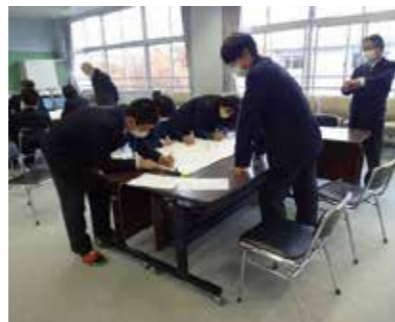
子育てしやすい矢板市へ！  
子育て世代から望むこと

P5

皆で考えましょう！  
時代、地域にあった飲食業

## 高校生と 矢板市議会との 意見交換会

令和4年11月、市内の3つの高校で「高校生と矢板市議会との意見交換会」を開催しました。  
矢板市において、交流人口と昼間人口の面で重要な割合を占める高校生たちの「生」の声を聴き、まちづくりに活かすことが目的です。



P6

矢板中央高校

P7

矢板東高校

P8

矢板高校

# 議会報告会・意見交換会 テーマ：障がい者福祉関係者との意見交換会



日時：令和4年10月19日(水) 18:30~20:30  
会場：生涯学習館2階 研修室1  
対象：障がい者福祉関係者等

## いただいた ご意見

### 障がい者福祉施設 等に関すること

- 施設のスタッフが少ない。
- 平日は施設の中で過ごす事が中心となる。長期休暇や日曜日に地域の方との交流を心掛けている。
- イベント等で障がい者専用の駐車スペースが無かった事がある。障がい者へ配慮してほしい。
- 障がいがある子供たちも健常者と同様に遊べる環境が必要。

### 保護者の立場から

- ちょっと心配だから病院に行くとしても、障がい者だけで受診できない。家族は予約と同時に仕事も休まなくてはならないので、負担感がある。
- 学校では教育相談員に保護者が相談できる。教育相談員をもう少し取り入れてほしい。
- 働いている保護者が多いので、放課後に子供を面倒見てくれる施設には安心して預けられる。
- 病院に子供の障がいに詳しい医師が少ない。
- 親が亡くなったあと、子供が自立してやっていけるか不安がある。

### その他

- 身体的な障がい者は表に出てきているけど精神障がいの方は表に出てこない。
- 障がいを持つ人が自らお話ししたりする場がないので、孤独になりがちである。障がいを持った同じような環境にある人たちが話し合える場が必要である。
- 災害時の緊急援助の立場から、民生委員、区長、消防署等には、障がいを持つ人の情報が来ているが、近所の人には情報がないので、緊急時の支援体制に問題がある。もっとオープンにしてみんなで助け合いできるような仕組みが必要だ。
- 福祉の輪が広がり、障がい者の雇用の場作りにつなげてほしい。



# 議会報告会・意見交換会

テーマ：子育てしやすい矢板市へ！子育て世代から望むこと



日時：令和4年10月23日(日) 15:00~17:00

会場：矢板公民館 和室

対象：出産・子育てに関心をお持ちの方

## いただいたご意見

### 制度について

- 保険適用前の不妊治療費の助成制度は、回数など制約が多い。
- 子供が生まれる前の支援を充実させれば、助かる方が多いと思う。
- コロナ禍で子供を親に預けづらくなった。病後児保育を使おうとしたが、申請のため市役所に行く必要があった。利用当日にウェブなどで簡単に申請できるようにしてほしい。

### 施設等について

- 子ども未来館の規模を大きくしてほしい。人数制限・年齢制限があるため、使いづらい。遊び場だけでなく、子供用図書の実を充実してほしい。
- 子ども未来館のイベントは楽しいので、さらに充実してほしい。
- 学校の統廃合により、1クラス当たりの人数が増えた。子供の教育環境としては、全ての子供に目が届くようになるべく少人数を希望する。
- ファミリーサポートセンターについて、突発的な場合にも対応してほしい。預かり保育があると助かる。
- 産科がなくなった影響は大きい。

### その他

- 子供は成長が早くて、着るものにお金がかかる。最近の物価高騰により、家計が大変。子供の古着を回収して、リサイクルできるようにしてほしい。季節毎にフリーマーケットのようなイベントで、古着など流通する機会があったらいいと思う。
- アレルギー疾患についての相談窓口がない。アレルギーについての啓発をもっとしてもらいたい。災害備蓄品についてもアレルギー対応をしてもらいたい。
- 子育てなどに関する相談体制を充実させてほしい。

# 議会報告会・意見交換会

テーマ：皆で考えましょう！時代、地域に合った飲食業



日時：令和4年11月9日(水) 15:00~16:30

会場：議場

対象：矢板市飲食業組合

## いただいたご意見

### コロナ禍への対応について

- コロナ禍において外食が賛否視されている。市内飲食店の積極的な宣伝を望む。
- 小さい子を連れた家族が減少している。新型コロナウイルス感染症を心配する客が離れている。言葉によるイメージを変えていただければ変わってくると思う。お酒は提供していないが、楽しめるような機会が必要。

### 支援について

- 飲食店応援クーポン券の利用について2,000円1枚が1,000円2枚にしてほしい。
- 子育て世代には300円より500円の飲食店応援クーポン券がよい。
- 飲食店応援クーポン券は食べ物だけでなくガソリンにも使えたらよい。
- 物価が高騰しているが、市から何かしらの援助があれば助かる。
- 道の駅の買い物客にクーポンを渡す、映像を流すなど市外からのお客様を取り込む工夫が必要。
- 小さくても食のイベントなどがあつたほうが活性化に繋がる。

### 現在の状況について

- ランチの客は戻ってきたが、夜は8時、9時までしか営業できない。夜タクシーが無くなり、送迎したこともある。タクシーの営業時間の延長を望む。
- 団体の懇親会などの予約はコロナ禍に比べ6割から7割戻ってきた。
- 割りばしの廃止など取り組んでいる。お客さんにはより良い食事をしていただく工夫をしている。





# 高校生と矢板市議会との意見交換会

日 時：令和4年11月14日(月) 13:30～15:00

会 場：矢板中央高校 会議室

参加者：11名

## 矢板市の好きなおとこ

- 地域の人が挨拶してくれて、皆優しくて、フレンドリー。
- 公園が立派で綺麗。
- 空気が美味しい。
- 自然豊か。
- サッカーの施設が整っており、サッカーが強い。
- リンゴが美味しい。
- つつじが綺麗。
- 駅周辺にスーパーや本屋があって便利。

## 矢板市のきれいなおとこ

- 車が止まってくれない。
- 雨の日、走行中の車に水をかけられる。
- 曲がり角で左右確認するとき、死角が多い。
- 道の幅が狭く、点字ブロックが欠けている。
- 若者向けの娯楽施設がない。交通が不便。
- お洒落な場所がない。
- 高校が3校あるのに、学生が集える場所がない。

## 矢板市に望むこと

- 高校生や小さな子供が遊べる娯楽施設が増えて活気あふれる市になったら良い。
- 手軽に行けるケーキ屋、甘党の店があると良い。
- 飲食店や洋品店、日用品が買える場所を増やしてほしい。
- 若者向けの施設、観光地を増やしてほしい。
- 新たなインスタ映えスポット。
- 矢板中央高校から駅にかけて点字ブロック整備、バリアフリー化。
- 街灯の増設。
- 皆が楽しめるスポーツ施設。
- 若い人が増えると活気が出る。



# 高校生と矢板市議会との意見交換会

日 時：令和4年11月16日(水) 16:00～17:00

会 場：矢板東高校 東雲ホール

参加者：25名

## 矢板市の発展について

- 矢板市駅周辺だけでなく、片岡や泉地区の魅力を引き出すべき。
- 公共交通アクセスとして、東西方面の改善してほしい。
- 子育て支援として、高校生までの児童手当、給食費無料化、通学定期の助成金等の充実が必要である。
- 廃校を利用して、観光施設、コミュニティ施設、高校生と地域の人との交流施設等に活用してほしい。
- 大学や専門学校の誘致を進めてほしい。

## イベントや観光事業に関する意見

- 有名人のコンサートライブを開催してはどうか。
- リンゴ料理選手権を開催してはどうか。
- 長峰公園を整備してより写真映える場所にしてはどうか。
- 片岡駅広場をイベント広場に活用してはどうか。
- 季節のイベントをする。
- 矢板の景色を活かしたウォークラリーを実施してほしい。
- 市内のみんなが交流できるイベントを実施してほしい。
- 矢板市を案内する漫画を作ってほしい。

## 矢板市に望むこと

- 矢板市の魅力PR活動の強化をととして、SNS・各種広報誌・口コミ等の活用する。
- 矢板ふるさと支援センターTAKIBIの学習スペースが駅西にもあると良い。
- おいしいものが食べられるマップを駅に設置する。
- バス案内板を設置してほしい。
- 企業体験ができる施設がほしい。
- 歩きタバコ、自転車でのタバコは止める条例を策定してほしい。
- 駅の連絡橋にエレベーターと天候に影響しないアーケードを設置してほしい。
- 矢板市の広報をツイッターで見られるようにしてほしい。
- 矢板市がリンゴの名産であることを初めて知った。広報が必要である。





# 高校生と矢板市議会との意見交換会

日 時：令和4年11月17日(木) 15:00～17:00

会 場：矢板高校 視聴覚室

参加者：20名

第3回  
矢板高校



## 商業施設・公共施設について

- 若者が遊べる施設がほしい。
- 若い人が好む店や飲食店がほしい。
- 趣味に特化した店がほしい。
- ショッピングモールなどがほしい。
- 温水プール、大型プールがほしい。
- 矢板文化会館の復活してほしい。
- 病院、学校を増やしてほしい。

## スポーツ・レジャーについて

- サバイバルゲームのフィールドを作る。
- 高校生で観光マップづくりをする。
- 体育館などの施設使用料を下げしてほしい。

## 特産品について

- 矢板市の特産物を使ったカフェを駅周辺に作る。
- 高校生が作ったものを提供したり、運営に参加する。

## 今ある環境を活かして

- 昭和レトロをテーマにした街づくりをする。
- 古い時代の車、自転車、バスを市内で走らせる。

## 駅・駅周辺について

- 矢板駅前ロータリーは夕方に車が渋滞して危険である。
- 矢板の魅力が分かる施設を街の中心部(駅周辺)に作る。
- 矢板駅駐輪場の空気入れの管理をしてほしい。
- 片岡駅西口にお店を作ってにぎわうようにしてほしい。

## イベント等について

- 季節毎の行事・イベントを増やす。
- 花火大会など人が集まる催しで、矢板高校生各学科で学んだことを活かして、飲食や物作りなど発表、販売、アピールする。
- 福祉まつりで高齢者と交流する。
- 矢板市をアニメの舞台として使ってもらう。
- マンホール蓋にともなりくんの絵など描いて集客に使う。



矢板高校 から  
いちご一会とちぎ国体 に出場!!



(右から)

### 男子バレーボール

教員/アハンガルジュネイド選手

宇都宮市出身

### 相撲成年

教員/西方 航(にしかた わたる)選手

矢板市出身

### 相撲少年

生徒/福田 真祐(ふくだ しんすけ)選手

塩谷町出身

# 議員定数16人から15人へ

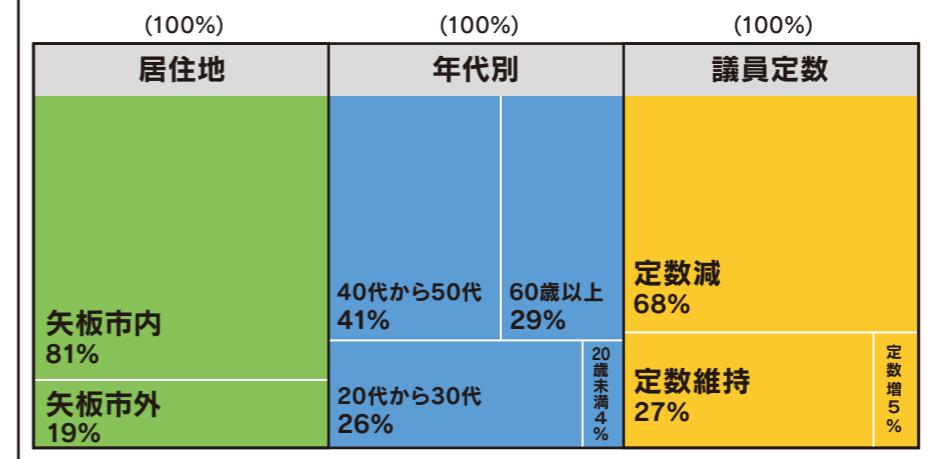
矢板市議会では、令和3年10月議員会において議員定数検討特別委員会を設置し、全13回にわたり、本市議会の適正な議員定数について、調査、検討を行ってまいりました。

このたび、去る11月に行われた第382回臨時会議において、「矢板市議会議員定数条例の一部改正について」が議員案として提出され、賛成多数で可決されました。なお、この条例は、令和5年4月に予定されている矢板市議会議員選挙から適用されます。

## 【議員定数検討特別委員会】

- 第1回 会議の進め方について
- 第2回 これまでの経緯と他自治体議会の状況について
- 第3回・第4回 ディスカッション
- 第5回 アンケートを踏まえた各議員の意見について
- 第6回 議員定数に係る協議について
- 第7回・第8回 グループワーク(削減・維持)・各班からの主張の発表
- 第9回 「議員定数検討」に係る議会だより原稿の確認について
- 第10回 「議員定数検討」に係るアンケートについて
- 第11回 アンケート結果を踏まえた意見について
- 第12回 今後の進め方
- 第13回 適正な議員定数について

## 【議員定数に関するアンケート結果 n=128】



■ 居住地 ■ 年代別 ■ 議員定数

## ◆ お礼 ◆

議員定数を検討していく中で、市民の皆さまをはじめ、市内外問わず、アンケートの協力など、多数のご意見をいただきましてありがとうございました。

今後とも、市民の皆さま方のご意見、お力添えをいただきながら、議会運営に努めてまいりますので、ご協賛くださるようお願いいたします。

【詳細QR】



# 10・11月随時会議、12月定例会議の審議結果

## 第381回 10月随時会議 -10月20日-

議案番号	件名	議決結果
議案第1号	令和4年度矢板市一般会計補正予算(第5号)	全会一致 原案可決

## 第382回 11月随時会議 -11月10日-

議案番号	件名	議決結果																																												
議案第1号	令和4年度矢板市一般会計補正予算(第6号)	全会一致 原案可決																																												
議案第2号	令和4年度矢板市水道事業会計補正予算(第2号)																																													
議員案第1号	矢板市議会議員定数条例の一部改正について	賛成多数 原案可決																																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="15">議 員 名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石塚政行</td> <td>掛下法示</td> <td>神谷靖</td> <td>中里理香</td> <td>高瀬由子</td> <td>櫻井恵二</td> <td>藤田欽哉</td> <td>佐貫薫</td> <td>伊藤幹夫</td> <td>関由紀夫</td> <td>小林勇治</td> <td>宮本妙子</td> <td>石井侑男</td> <td>中村久信</td> <td>今井勝巳</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>議長</td> </tr> </tbody> </table>		議 員 名															石塚政行	掛下法示	神谷靖	中里理香	高瀬由子	櫻井恵二	藤田欽哉	佐貫薫	伊藤幹夫	関由紀夫	小林勇治	宮本妙子	石井侑男	中村久信	今井勝巳	○	○	×	○	×	○	○	×	○	○	○	×	○	×
議 員 名																																														
石塚政行	掛下法示	神谷靖	中里理香	高瀬由子	櫻井恵二	藤田欽哉	佐貫薫	伊藤幹夫	関由紀夫	小林勇治	宮本妙子	石井侑男	中村久信	今井勝巳																																
○	○	×	○	×	○	○	×	○	○	○	×	○	×	議長																																

○は賛成 ×は反対

## 第383回 12月定例会議 -11月25日～12月8日-

議案番号	件名	議決結果
議案第1号	令和4年度矢板市一般会計補正予算(第7号)	全会一致 原案可決
議案第2号	令和4年度矢板市介護保険特別会計補正予算(第2号)	
議案第3号	令和4年度矢板市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	
議案第4号	令和4年度矢板市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	
議案第5号	令和4年度矢板市水道事業会計補正予算(第3号)	
議案第6号	令和4年度矢板市下水道事業会計補正予算(第2号)	
議案第7号	矢板市景観条例の制定について	
議案第8号	矢板市職員の定年等に関する条例の全部改正について	
議案第9号	矢板市行政組織条例の一部改正について	
議案第10号	矢板市印鑑条例の一部改正について	
議案第11号	矢板市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	
議案第12号	矢板市長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	
議案第13号	矢板市職員の給与に関する条例等の一部改正等について	

議案第14号	矢板市職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正について	全会一致 原案可決
議案第15号	矢板市立図書館設置条例の一部改正について	
議案第16号	矢板市子ども医療費助成に関する条例の一部改正について	
議案第17号	矢板市立図書館の指定管理者の指定について	
追加議案第1号	令和4年度矢板市一般会計補正予算(第8号)	
議員案第1号	矢板市議会委員会条例の一部改正について	

### 請願・陳情は、こんな方法で

請願・陳情は、市民の皆さまの要望を市政に反映させるための制度です。請願書・陳情書を提出する方は、この要領でご持参ください。

■ 様式 ・用紙サイズはA4版。右の様式に準じて日本語で作成してください。

■ 内容 ・簡潔な趣旨、理由、提出日、請願者(陳情者)の住所を記載し、署名の上、ご提出ください。  
・1つの請願・陳情につき、1つの趣旨にしてください。

※署名が難しい場合は、記名(パソコン等による印字または代筆)の上、押印してご提出ください。

※請願書には、必ず1人以上の紹介議員(矢板市議会議員)の署名、または記名押印が必要です。陳情書には紹介議員は必要ありません。

※道路や水路等の場合は、地図の写しや略図を添付してください。

■ 受付期日 ・定例会(3月、6月、9月、12月)開会日の10日ぐらい前までに提出してください。市役所が閉庁のときを除き、いつでも受け付けています。  
・必ず議会事務局職員にお渡しください。

請願書様式	陳情書様式
<p>(表紙) ○○○○に関する請願書 紹介議員 氏 名</p> <p>(内容) 件名 ○○○○に関する請願 要旨 ..... 理由 ..... 地方自治法第124条の規定により、上記の請願書を提出します。 年 月 日</p> <p>請願者(代表) 住 所 氏 名 ○○○○ (連名のときは末尾に署名簿を添え、ここには代表者を記載し、ほか何名とする。) 矢板市議会議長 様</p>	<p>(表紙) ○○○○に関する陳情書</p> <p>(内容) 件名 ○○○○に関する陳情 要旨 ..... 理由 ..... 年 月 日</p> <p>陳情者(代表) 住 所 氏 名 ○○○○ (連名のときは末尾に署名簿を添え、ここには代表者を記載し、ほか何名とする。) 矢板市議会議長 様</p>

お問い合わせ先：議会事務局  
TEL：43-6216

### 議案をこのように審査しました。

## 委員会 審査 レポート

### 総務厚生常任委員会

◎高瀬由子 ○掛下法示 藤田欽哉 佐貫 薫  
小林勇治 宮本妙子 石井侑男 中村久信

#### 議案第1号

### 令和4年度矢板市一般会計補正予算(第7号)

**概要** 歳入歳出にそれぞれ9億4600万円を追加計上し、予算総額を156億2710万円に補正するもの。

#### 議案第2号

### 令和4年度矢板市介護保険特別会計補正予算(第2号)

**概要** 歳入歳出からそれぞれ6801万1千円を減額し、予算総額を31億8372万5千円に補正するもの。

議案第3号

### 令和4年度矢板市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

**概要** 歳入歳出にそれぞれ51万5千円を追加計上し、予算総額を37億2474万3千円に補正するもの。

議案第4号

### 令和4年度矢板市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

**概要** 歳入歳出にそれぞれ3540万円を追加計上し、予算総額を4億7110万円に補正するもの。

議案第8号

### 矢板市職員の定年等に関する条例の全部改正について

**概要** 地方公務員法の一部を改正する法律の施行等に伴い、職員の定年を引き上げるとともに、管理監督職務上限年齢制及び定年前再任用短時間勤務制の導入について、所要の整備を行うため、条例の全部を改正するもの。

【詳細QR】





# 市政を問う。 12月定例会議

マイナンバーカードの交付状況を問う。  
マイナポータルでの子育て支援について問う。



小林 勇治 議員

【今回の質問】

1. マイナンバー制度について
2. 高齢者等の買い物困難者への対応について

質問

本市におけるマイナンバーカードの交付状況について問う。

答弁

昨年11月13日現在のマイナンバーカードの交付枚数は16,723枚で交付率53.3%は県内25市町中第1位である。また本市の交付率は、県内市町の中で唯一全国平均を上回り、デジタル田園都市国家構想交付金のうち「全国的なモデルケースとなるようなデジタルを活用した先進的な取組」についての申請条件を満たしている。今後は、本年度中に「マイナポイント出張サポート」「休日の市内商業施設におけるマイナンバーカード出張申請サポート」を実施する。

質問

総務省は、マイナンバーカードを使用したマイナポータルで、子育てに関する行政手続きがワンストップできると説明しているが、本市の取組の現状を問う。

答弁

マイナポータルについて、現在、本市では、妊娠・子育て等に関する19手続きについて情報提供するとともに、児童手当、保育に関する申請など13手続きについては、オンライン申請が可能となっている。行政手続きには、細かい聞き取りをする必要があるなど、オンライン申請だけで完結しない場合もあるが、マイナポータルは有効な手段である。

人に優しいデジタル社会を進めよ！  
出産・子育ての手厚い支援で少子化対策について問う。



神谷 靖 議員

【今回の質問】

1. デジタル社会への取組について
2. 政府の総合経済対策への対応について
3. 地方創生テレワーク推進について

質問

デジタル社会に向けた本市の取組について質問する。

答弁

行政のデジタル化は、来年度から「行かなくても“できる”市役所」実現のため、行政手続きのオンライン化により、子育て世代や高齢者世帯等への利便性向上に取り組む。市民のデジタル活用支援については、民間業者と連携して、生涯学習課が窓口となって出前講座を実施している。誰もがデジタルの恩恵を受けられるよう更なる施策を実施する。ポイント事業・地域通貨等の導入は、令和7年の導入に向けて検討していく。

質問

10月28日に決定した政府の物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策において、妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援と経済的支援を一体として実施する事業を創設し、継続的に実施することにした。本市の対応を問う。

答弁

経済的支援として、「出産・子育て応援交付金」を令和4年4月以降に出産した方を対象に、妊娠・出産の各届出時に5万円、計10万円をいち早く給付するよう対応する。伴走型相談支援は、子ども課内の「子育て世代包括支援センター」で既に実施しており、更なる充実に取り組む。

・矢板市職員の給与に関する条例等の一部改正等について

概要 地方公務員法の一部を改正する法律の施行等に伴い、職員の定年の引上げ等について、所要の整備を行うため、条例の一部を改正等するもの。

・矢板市子ども医療費助成に関する条例の一部改正について

概要 医療費助成の現物給付の対象を未就学児から18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者に拡大することに伴い、所要の整備を行うため、条例の一部を改正するもの。

・令和4年度矢板市下水道事業会計補正予算（第2号）

概要 収益的収入及び支出における支出において、営業費用を120万円増額し、下水道事業費用総額を6億8290万円に補正するもの。

・矢板市景観条例の制定について

概要 景観法及び矢板市景観計画の施行に関する委任事項並びに本市の景観形成を推進するために必要な事項を定めるため、新たに条例を制定するもの。

・矢板市立図書館設置条例の一部改正について

概要 開館時間を変更し資料整理日を設定することに伴い、所要の整備を行うため、条例の一部を改正するもの。

・矢板市立図書館の指定管理者の指定について

概要 公の施設の指定管理者の指定について、法の定めるところにより、議会の議決を求めるもの。

・矢板市行政組織条例の一部改正について

概要 組織の変更に伴い、所要の整備を行うため、条例の一部を改正するもの。

・矢板市印鑑条例の一部改正について

概要 印鑑登録証明書等から性別欄を廃止することに伴い、所要の整備を行うため、条例の一部を改正するもの。

・矢板市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

概要 印鑑登録証明書等から性別欄を廃止することに伴い、所要の整備を行うため、条例の一部を改正するもの。

・矢板市長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について

概要 令和4年人事院勧告により国の一般職の職員の給与に関する法律の一部が改正されたことに伴い、国に準じた改正を行うため、条例の一部を改正するもの。

・矢板市職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正について

概要 令和4年人事院勧告により国の一般職の職員の給与に関する法律の一部が改正されたことに伴い、国に準じた改正を行うため、条例の一部を改正するもの。

## 経済建設文教常任委員会

◎中里理香 ○石塚政行 神谷 靖 櫻井恵二  
伊藤幹夫 関由紀夫 今井勝巳

・令和4年度矢板市水道事業会計補正予算（第3号）

概要 収益的収入及び支出における収入において、特別利益を2070万7千円増額し、水道事業収益総額を9億5068万6千円に、収益的収入及び支出における支出において、営業費用を42万1千円、営業外費用を310万円増額し、水道事業費用総額を7億3370万円に、資本的収入及び支出における収入において、負担金を1460万円増額し、資本的収入総額を8560万円に、資本的収入及び支出における支出において、建設改良費を20万円増額し、資本的支出総額を5億4000万円に補正するもの。

【詳細QR】



【詳細QR】







掛下 法示 議員

**【今回の質問】**

1. 矢板市の人口減少問題について
2. 矢板市立地適正化計画について

## 住宅都市政策の取組について問う。 コンパクトシティの効果について問う。

**質問**

全国で人口が増加している9の自治体を分析すると、住宅都市・ベッドタウンとして伸びていることが分かった。本市は那須塩原市、宇都宮市などへの交通利便性が高い。矢板市発展のためには住宅都市政策が有効と思うが、市の見解を問う。

**答弁**

本市は、宇都宮市に通勤する方にとってさくら市、高根沢町と比べて居住地選択の優位性が低いと考える。また大田原市、那須塩原市は、域内に安価で優良な住宅地が十分確保できる状況である。よって本市での住宅地に特化した取組は決して有効ではないと考える。

**質問**

市の中心部への市内移動には、住居等の費用が膨大となり、居住地移動は進まない。また、人口密度が高くなると、災害時の同時多発の懸念などの課題も多く、総合的にコンパクトシティにはメリットが少ないと考えるが、市の見解を問う。

**答弁**

一定のエリアに人口密度を維持することにより、医療、福祉、商業等の生活サービス施設の撤退を防ぐ。誘導区域外では、公共交通によるアクセスしやすいネットワークにより、生活利便性を確保する。また、新たなインフラ整備が必要なエリアへ抑制でき、維持管理費用を抑えることができる。



中里 理香 議員

**【今回の質問】**

1. 人事評価制度について
2. 東小学校の整備について
3. 投下設備に関する優遇制度について

## 東小学校の整備について問う。 投下設備に関する優遇制度について問う。

**質問**

現在までの進捗と今後の方針を伺う。

**答弁**

予備設計に着手している。エレベーター設置など施設のバリアフリー化、照明のLED化や特別教室等への空調設備の設置等、体育館については、トイレの洋式化や空調設備の設置等、現代の教育環境にふさわしい機能を備えた施設としての整備を行う。

今後は、令和5年度から6年度にかけて基本設計・実施設計を行い、令和7年度から校舎及び体育館の工事に着手し、令和9年度中の完成を目指す。また、学校の先生方のご意見を伺う機会は設ける予定である。

**質問**

投下設備に関する優遇制度について伺う。

**答弁**

物価高騰に伴う企業活動の低迷が懸念される中、更なる企業誘致・企業立地を加速させるためにも、市外からの企業誘致に加え、市内企業の市外流出を防ぎ、かつ事業規模の拡大を後押しするより強力なインセンティブを付加する必要があるものと考えている。

企業の進出において、他市と比較し本市への立地が有利に働くよう、改めて投下設備に関する固定資産税相当額を支援する制度設置に向け、検討を進める。



高瀬 由子 議員

**【今回の質問】**

1. 女性活躍推進プロジェクトについて—男女共同参画の場を—
2. 英語教育推進について—子供たちの将来のために—
3. 海外交流について—「世界に羽ばたく」人材育成—
4. スタンプラリー開催について—持続可能な商工業のために—
5. 「やいたの四季」観光写真コンテストの有効活用について—矢板再発見！—

【詳細QR】



## 男女共同参画に向け女性の活躍推進を！ 海外交流で世界に羽ばたく人材を！

**質問**

栃木県は「いい仕事いい家庭つぎとちぎ宣言」制度の宣言項目に「女性の活躍推進」に関する項目を加え、県内企業における活躍推進を支援している。矢板市の対応について伺う。

**答弁**

矢板市男女共同参画計画あいプランに基づき、男女の均等な雇用機会確保や女性が能力を発揮するための職業環境の整備促進、管理職への女性登用の促進などの施策に取り組む。

子育て・家事・介護においても男性が参画するための啓発活動や取組事例の情報発信を行っている。市長・部課長以上が「イクボス宣言」し、職員のサポート体制の充実を図る。

**質問**

昨年提案させていただいた「英語学習講座」の締めくくりとしてどのような手法で「オンライン海外交流」を行うのか。

**答弁**

中学生英語学習講座受講者から希望者を募り、事前研修後、海外とのオンライン交流を行う。受講者が矢板のこと、学校生活や興味関心などを話し海外に発信する。相手先の食生活や遊びなどについて質問し、同時双方向形式で行う。相手先はアメリカ、オーストラリア、ニュージーランドで調整している。英語力の成果を生かすチャンス場としてグローバルな視野を育むきっかけとなることを期待する。



櫻井 恵二 議員

**【今回の質問】**

1. 原油価格・物価高騰対策について
2. 大手家電メーカー工場跡地の利用について
3. 市営住宅の適正配置について

## 原油価格・物価高騰対策について問う。 市営住宅の適正配置について問う。

**質問**

来年度どのような景気対策を打っていくのか。

**答弁**

商工会と実施したアンケート結果を基に未来志向で、構築した仕組みを本格的に稼働させ、また既存の支援策と組み合わせることでの相乗効果により、市内経済発展に取り組んでいく。

**再質問**

コロナで景気が悪化した中小企業に、無利子・無担保で融資する「ゼロゼロ融資」について、業績が回復しないうちに返済を求められる企業に市独自の金融支援は考えているか。

**再答弁**

市の制度融資の中で、新たに返済期間を1年以内とする短期融資を新設することで、市内企業の資金繰りを支援していくことを計画している。

**質問**

市営住宅の適正配置についての進捗状況について伺う。

**答弁**

矢板市市営住宅等長寿命化計画に基づき、耐用年数を超えた低層住宅から用途廃止に向けて取り組んでいる。

上太田市営住宅については、12月末までに全入居者の移転が完了となり、来年度には残っている6棟全てを取り壊す予定である。荒井、乙畑の低層住宅についても今後概ね10年を計画期とし、段階的に実施していく。平成30年度からは、高倉市営住宅の入居も停止しており、低層住宅廃止後は中層住宅についても縮小し、最終的には11棟290戸に集約する。